

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。
 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
 ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。
 ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
 ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年7月上旬配本 定価4212円(本体3900円+税) キャロル・ペイトマン 著/山田 竜作 訳 秩序を乱す女たち? 政治理論とフェミニズム ISBN978-4-588-60337-2 C3330 ★★ ルソーをはじめ従来の政治理論家は、女性は社会秩序を破壊するので危険と考え、排除しつづけた。本書は、世界的に著名な政治学者が、これをフェミニズムの視点から批判的に再検討したものである。女性の政治参加が進まず、政治学でフェミニズムを語ることがまだ一般的ではない現在、必読の文献となるだろう。日本語版への序文所収。 ☞ 好評既刊書: W. ブラウン『寛容の帝国』、W. キムリッカ『土着語の政治』など。	四六上製・360頁 《サビエンティア37》
-------	----	--	--------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年7月下旬配本 定価4104円(本体3800円+税) ツヴェタン・トドロフ 著/小野 潮 訳 ゴヤ 啓蒙の光の影で ISBN978-4-588-01012-5 C1371 ★★ フランス革命を生んだ啓蒙の精神と、ナポレオン戦争のもたらす暴力的惨禍とのあいだで、人間の深い闇を見つめたゴヤ。宮廷画家としての出発から、夢・狂気・病に満ちた作品群をへて、晩年の「黒い絵」にいたる創造の過程を、多数の絵画作品や書簡、当時のスペイン社会の状況から跡づける。画家はいかにして、正義の名のもとに行使される人間の残酷さに抗し、近代芸術に決定的一步を刻んだのか。カラー図版24頁を付す。【芸術・思想】 ☞ 平易な文章で書かれた迫真の芸術家論。T. トドロフ『啓蒙の精神』(小局刊)とともにおすすめ。	四六上製・320頁 《叢書・ユニベルシタス1012》
-------	----	---	-------------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年7月下旬配本 定価29160円(本体27000円+税) A5上製・貼箱装・1280頁 ヴィルヘルム・ディルタイ 著/森田 孝・麻生 建・藺田 坦・竹田 純郎・齋藤 智志 編集・校閲《ディルタイ全集第9巻》 シュライアー・マッハーの生涯 上 ISBN978-4-588-12109-8 C3310 近代ドイツの観念論哲学およびロマン派文学と歩みをともし、独自の宗教論や文献学的著作をつうじて新しい宗教性を告知したシュライアー・マッハー。その生涯と思考の展開を、当時の数多くの哲学者、神学者、詩人たちとの連関のうちに位置づけ、西洋精神史の全体的地平のなかで叙述しようとした伝記研究の白眉。浩瀚にして精緻、ディルタイの不朽の書にして本邦初訳作品、ついに第一巻刊行。【哲学・思想】 ☞ ディルタイの主著の一つであり、解釈学の伝統を作った古典。下巻は2015年刊行の予定。	A5上製・貼箱装・1280頁 《ディルタイ全集第9巻》
-------	----	---	--------------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年7月下旬配本 予価3672円(本体3400円+税) フレデリック・グロ 著/澤田 直・黒川 学 訳 創造と狂気 精神病理学的判断の歴史 ISBN978-4-588-01015-6 C1310 ★ ミシェル・フーコーの「講義録」の校訂編集などでも知られる哲学者が提示する、新たな《狂気の歴史》。芸術、とりわけ「書くこと=エクリチュール」と、狂気の関係は創造においてどのように問われてきたのか。本書は、フーコーの「作品の不在」という概念に回答しつつ、精神医学の文献という明確に限定された資料体の研究によって、芸術と狂気との総合が問題となる歴史と、それが文化的事象となる瞬間を記述する。【哲学・思想】 ☞ 好評既刊書: F. グロ『フーコーと狂気』など。	四六上製・304頁 《叢書・ユニベルシタス1015》
-------	----	--	-------------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年6月24日配本 定価3240円(本体3000円+税) テオドール・W. アドルノ 著/龍村 あや子 訳 マーラー 音楽観相学〈新装版〉 ISBN978-4-588-09987-8 C1373 もはや帰るべき故郷をもたず、理想や進歩を単純に信じ得ない、幾重にも疎外された歴史的主体の表現であり、否定性の彼方に〈他なるもの〉を体験させるマーラーの音楽世界。その精緻な作品分析によりマーラーの構想・イデー・技術を解き明かし、その現代性を見事に解明する。 ■復刊再委託■ ☞ 関連書: Th. W. アドルノ/龍村あや子訳『新音楽の哲学』、三光長治・高辻知義訳『不協和音』(すべて平凡社)。	四六上製・286頁 《叢書・ユニベルシタス628》
-------	----	---	------------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年6月24日配本 定価3240円(本体3000円+税) テオドール・W. アドルノ 著/平野 嘉彦 訳 アルバン・ベルク 極微なる移行の巨匠〈新装版〉 ISBN978-4-588-09989-2 C1373 アドルノの若き日の作曲の師ベルクへの回想及び『ヴォツェック』に代表される諸作品の分析を通して、しなやかな拡大への志向をはらむベルク音楽の全貌をつたえる。 ■復刊再委託■ ☞ 好評既刊書: Th. W. アドルノ『ミニマ・モラリア〈新装版〉』など。	四六上製・292頁 《叢書・ユニベルシタス125》
-------	----	--	------------------------------

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: [] E-mail: []

- * 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
- * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。
- * 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。